

貝毒プランクトン調査

調査年月日	令和2年5月15日	単位：cells/ml							
種類 ／地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	魚神山	家串	柏崎	室手	平山	外泊	成川	深浦	船越
<貝毒プランクトン>									
アレキサンドリウム属	0	0	0		0.012		0.002	0.004	0
ギムノディニウム・カテナータム	0	0.002	0.002		0.147		0.016	0.047	0
ディノフィシス属	0	0	0.001		0.008		0.005	0.001	0
<有害プランクトン>									
カレニア・ミキモトイ	0	0	0		0		0	0	0
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0	0		0		0	0	0
ゴニオラックス・ポリグランマ	0	0	0		0		0	0	0
シャトネラ属	0	0	0		0		0	0	0
状況	<p>今回の調査では、平山において危険濃度を上回るギムノディニウム・カテナータムが確認されました(本種の危険濃度は0.1 cells/ml)。</p> <p>御荘湾、柏崎および深浦にて二枚貝の出荷自主規制が講じられています。</p> <p>二枚貝の採取・喫食を控えるとともに、今後の動向にご注意ください。</p> <p>0,3,5 m各層等量混合海水1000 mlを濃縮検鏡。</p>								

